

「アスリートイメージ評価調査」を実施
～サッカー日本代表注目の選手は、中村俊輔、本田圭佑、川口能活。
「3Dで観戦したい競技」は、フィギュアスケート、サッカー、野球。～

株式会社博報堂DYスポーツマーケティング(本社:東京都港区 社長:豊田真嗣 以下博報堂DYスポーツマーケティング)は、株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区 社長:佐藤孝)、データスタジアム株式会社(本社:東京都世田谷区 社長:加藤善彦)と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」を行いました。

イメージ総合ランキングは、1位にイチロー(野球)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位に石川遼(ゴルフ)、4位に高橋大輔(フィギュアスケート)、5位に北島康介(水泳)となっており、実力と人気を兼ね備えたアスリートが上位を占めています。(敬称略、以下同)

イメージ項目の「勢いを感じる」アスリートは、1位に石川遼(ゴルフ)、2位に浅田真央(フィギュアスケート)、3位にイチロー(野球)、4位に本田圭佑(サッカー)、5位に宮里藍(ゴルフ)となっており、今年活躍を期待されているアスリートが上位を占めています。

また、「リーダーシップがある」アスリートは、1位にイチロー(野球)、2位に金本知憲(野球)、3位に川口能活(サッカー)、4位に山下泰裕(柔道)、5位に中澤佑二(サッカー)となっており、『2010FIFA ワールドカップ南アフリカ大会™』への期待から、サッカー日本代表のアスリートが上位にランキングされる結果となっています。

そして今回は、対象アスリートに加え、『2010FIFA ワールドカップ南アフリカ大会™』に出場予定の注目選手と3Dで観戦したいスポーツ競技に関する質問も行いました。「注目の日本人選手」のランキングでは、1位に中村俊輔、2位に本田圭佑、3位に川口能活となっており、「注目の外国人選手」のランキングでは、1位にリオネル・メッシ、2位にクリスチアーノ・ロナウド、3位にカカとなっています。

3Dで観戦したい競技は、1位にフィギュアスケート、2位にサッカー、3位に野球、4位にF1／モータースポーツ、5位にシンクロナイズド・スイミングという結果となっています。

この調査はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、対象アスリートの認知、好意度のほか、博報堂DYメディアパートナーズグループが独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。

博報堂DYメディアパートナーズグループでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価がどのように変化していくのか分析を行ってまいります。

■主な調査結果

1)イメージ総合ランキング上位は、「イチロー」「浅田真央」「石川遼」

- 1位: イチロー(野球)
- 2位: 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 3位: 石川 遼(ゴルフ)
- 4位: 高橋 大輔(フィギュアスケート)
- 5位: 北島 康介(水泳)
- 6位: キム・ヨナ(フィギュアスケート)
- 7位: 松井 秀喜(野球)
- 8位: 金本 知憲(野球)
- 9位: 宮里 藍(ゴルフ)
- 10位: 中村 俊輔(サッカー)

2)“勢いを感じる”アスリートは、「石川遼」「浅田真央」「イチロー」

- 1位: 石川 遼(ゴルフ)
- 2位: 浅田 真央(フィギュアスケート)
- 3位: イチロー(野球)
- 4位: 本田 圭佑(サッカー)
- 5位: 宮里 藍(ゴルフ)
- 6位: キム・ヨナ(フィギュアスケート)
- 6位: 高橋 大輔(フィギュアスケート)
- 8位: 把瑠都(大相撲)
- 9位: 横峯 さくら(ゴルフ)
- 9位: 村上 佳菜子(ゴルフ)

3)“リーダーシップがある”アスリートは、「イチロー」「金本知憲」「川口能活」

- 1位: イチロー(野球)
- 2位: 金本 知憲(野球)
- 3位: 川口 能活(サッカー)
- 4位: 山下 泰裕(柔道)
- 5位: 中澤 佑二(サッカー)
- 6位: 工藤 公康(野球)
- 7位: 中村 俊輔(サッカー)
- 8位: 北島 康介(水泳)
- 9位: 田中 マルクス闘莉王(サッカー)
- 10位: 本橋 麻里(カーリング)

4) 『2010FIFA ワールドカップ南アフリカ大会™』で注目の日本人”アスリートは、
「中村俊輔」「本田圭佑」「川口能活」

- 1 位: 中村 俊輔
- 2 位: 本田 圭佑
- 3 位: 川口 能活
- 4 位: 稲本 潤一
- 5 位: 田中 マルクス闘莉王
- 5 位: 遠藤 保仁

5) 『2010FIFA ワールドカップ南アフリカ大会™』で注目の外国人”アスリートは、
「リオネル・メッシ」「クリスチアーノ・ロナウド」「カカ」

- 1 位: リオネル・メッシ
- 2 位: クリスチアーノ・ロナウド
- 3 位: カカ

6) “3Dで観戦したいスポーツ競技”は、「フィギュアスケート」「サッカー」「野球」

- 1 位: フィギュアスケート
- 2 位: サッカー
- 3 位: 野球
- 4 位: F1／モータースポーツ
- 5 位: シンクロナイズド・スイミング

7) “3Dで観戦したい番組やジャンル”は、「映画」「ライブ・コンサート」「スポーツ」

- 1 位: 映画
- 2 位: ライブ・コンサート
- 3 位: スポーツ
- 4 位: ミュージカル
- 5 位: アニメ

■調査概要

・調査方法: Web 調査

・調査地区: 首都圏＋京阪神圏

(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県)

・調査対象者: 対象エリアに在住の15～69歳の男女

・有効回収サンプル数: 600 サンプル

・調査期間: 2010年5月21日～5月25日

■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYスポーツマーケティング	管理部 (広報担当)	酒井・木村	03-6441-7990
	事業戦略部	橋村	03-6441-7993
	アスリート事業部	上野	03-6441-7992